

第1回 栗東市健康づくり推進協議会 要点録

(2022年8月10日作成)

1	会議の名称	第1回 栗東市健康づくり推進協議会		
2	会議の開催日時	2022年7月21日(木) 午後14時～16時		
3	会議の開催場所	コミュニティセンター治田東 大会議室	公開の可否	○可・一部不可・不可
4	事務局(担当課)	健康増進課	傍聴者数	0名
5	非公開の理由 (非公開(会議の一部非公開を含む。)の場合)	/		
6	協議事項	(1) 第2次健康りっとう21の概要ならびに計画推進について (2) 第3次健康りっとう21策定について (3) 市民アンケート調査 (4) その他		
7	審議等の内容	別紙のとおり		

第1回 栗東市健康づくり推進協議会 要点録

(2022年7月21日(木)開催)

開会

事務局

定刻になりましたので、第1回栗東市健康づくり推進協議会を開催します。開催に当たりまして、市民憲章を唱和します。新型コロナウイルス感染症の感染対策として、事務局で読み上げますので、黙読をお願いします。

(市民憲章唱和)

事務局

健康福祉部長よりご挨拶申し上げます。

(挨拶)

事務局

対面形式での初めての委員会ですので、委員の皆様にご自己紹介をお願いします。

(各委員紹介)

事務局

本日の委員会につきましては、16名の委員のうち10名の委員が出席しており、本委員会が成立していることを報告します。

事務局

会長、副会長を選出したいのですが、ご意見はいかがでしょうか。

(事務局一任の声)

事務局

ありがとうございます。事務局案として、会長を早川委員、副会長を新木委員、鶴飼委員にお願いしたいのですが、いかがでしょうか。

(異議なしの拍手)

事務局

ありがとうございます。

それでは、会長と副会長よりご挨拶をお願いします。

会長

ありがとうございます。

栗東市は京阪神のベッドタウンとして発展してきました。全国的に人口減少が進むなか、栗東市は人口が増加していると聞いています。そのなかでも、20～30歳代という若い世代が多くなっています。若い世代の健康づくりを考えていくことが重要です。

専門家による専門的な話し合いということではなく、市民が意見を出しやすい進行に努め、ざっ

くばらんに「どういう栗東市にしたいか。」という話し合いをしていきたいと思いますので、ご協力の程よろしくお願ひいたします。

副会長（新木副会長）

会長から副会長になりました。引き続きよろしくお願ひいたします。

7月10日頃より、新型コロナウイルス感染症感染者が増加しています。抗原検査は陽性反応のみ意義があり、陰性だからといってコロナに感染していないと断言できるものではありません。このことが一般の方々に広く伝わっておらず、誤解を招いていると感じています。

新型コロナウイルス感染症に限らず、健康づくりの情報発信も含めて、ともに健康づくりを進めていければと思います。

副会長（鵜飼副会長）

生まれも育ちも栗東市で、歯科医として市に携われることを光栄に思います。

健康の入り口はお口からと言われております。歯科医師として、健康づくりについて助言していきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

事務局

ありがとうございます。それでは本日の資料を確認します。

（配布資料の確認）

事務局

それでは、会長に議事進行をお願いします。

会長

協議に移る前に、協議会の公開について確認いたします。この会議は原則公開となっております。会議の公開について、自由闊達な意見交換ができなくなる議事の場合や、会議の公正かつ円滑な運営に支障が生じると認められる議事の場合は非公開とすることとなっておりますが、本日の議事について、非公開とすべき事項はありますでしょうか。

事務局

特にないものと考えます。委員の皆様よろしいでしょうか。

（異議なし）

会長

ありがとうございます。

それでは、本協議会を公開いたします。

（1）第2次健康りっとう21の概要ならびに計画推進について

会長

協議事項の（1）について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(第2次健康りっとう21概要版に沿って説明)

各委員

(資料に沿って説明)

会長

事務局と委員より、事業の進捗について説明をいただきました。実施状況がよくわかる説明だったかと思います。

ただ今の説明について、ご意見やご質問はございませんか。
ないようでしたら、続きをお願いします。

(2) 第3次健康りっとう21 策定について

会長

協議事項の(2)について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に沿って説明)

会長

ただ今の説明について、質問等はいかがでしょうか。
特にないようでしたら、次の協議事項について説明をお願いします。

(3) 市民アンケート調査について

会長

協議事項の(3)について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に沿って説明)

会長

アンケート調査に関する説明でした。ただ今の説明について、質問等はいかがでしょうか。

委員

質問が多すぎると回収率が低くなります。健康意識が高い人は回答してくださるかもしれませんが、健康意識が低い人は回答してくださらないと思います。そうなると、回答結果が偏ったものとなり、2次計画の評価として適当なものにならないのではないかと思います。

会長

回収率の低下に対するご意見です。

回答を促すために督促のハガキをお送りすると聞いています。

その他にも回収率の向上にむけた取組をされるのでしょうか。広報に載せるという方法もあるかと思いますが、今回の調査は無作為抽出なので、自分のところに届いていないといったご意見が寄せられるかもしれません。

事務局

若い世代の回答を促すため、QRコードを記載し、Webでも回答できる形で調査を実施する予定です。

委員

回答してくれる人へのお返しはないでしょうか。

設問が多いので、インセンティブがないと最後まで回答するというのは難しいと思います。

委員

回答したいというインセンティブによるところが大きいです。

何かのイベントでアンケート調査を実施してはどうかと思います。

会長

健康づくりは地域差によるところが大きいです。以前にいた福島では、地域によって子どものむし歯の罹患率に大きな差がありました。田舎では特にむし歯の子どもが多くなっていました。田舎では祖父母が子どもの面倒をみており、子どもにお菓子を与え、歯磨きをすることなく寝かせているというところが多かったのです。

今回の調査でも、あなた自身についての設問が重要です。今は調査票の最後に掲載されていますが、最後ではしっかりと回答してもらえないかもしれません。

かかりつけの薬局や薬剤師という表現についてはいかがでしょうか。

委員

国は薬剤師として聞くようにしていますので、薬剤師の方がしっくりきます。

副会長

かかりつけ医という表現は正式な制度ではありませんが、一般的な表現としては問題ないと思います。

委員

今回の調査は15～69歳が対象となっています。

高齢者の健康づくりも重要だと思うのですが、70歳以上の方は対象ではないのでしょうか。

事務局

これまでの健康づくりの調査は69歳までを対象としており、今回も同様と考えております。

会長

感想ですが、いきいき百歳体操は地域づくりで大事だと思いました。

委員

注意書きで自殺に関する設問のことが書かれていますが、調査票に該当する設問はあるのでしょうか。

事務局

対象の設問を削除しておりますので、注意書きも削除します。

会長

12ページということについてはいかがでしょうか。

事務局と検討して、回答率を高めるための工夫について考えるということで良いでしょうか。

事務局

いただいたご意見を踏まえて、会長とともに検討したいと思います。

今回の調査については、9月末には実施するというスケジュールで進めてまいりたいので、ご理解のほどよろしく願いいたします。

その他

会長

その他連絡事項について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(FAXの意見表、スケジュールについて説明) ※次回は11/22の13:30~15:30予定

会長

最後に副会長にあいさつをお願いします。

副会長

昨年度は活動が不十分でした。今もコロナが再発していますが、来年度は状況が改善しているのではないかと思います。そこに向けて、着々と準備を進めましょう。

会長

ありがとうございました。これにて、本日の推進協議会を終了します。

<閉会>